



海岸地区の皆様へ

海岸地区まちぢから協議会
会長 林 正明

緑豊かな初夏を迎え、動物や植物も生を謳歌し始めたこの時期は、私も一年の中で、一番好きな季節です。

今年の4月で平成は終わりましたが、平成の30年間はバブルの崩壊、地下鉄サリン事件、ニューヨークのテロ、ベルリンの壁の崩壊、阪神淡路大震災、東日本大震災等の各地での地震や、火山噴火、大雨や土砂崩れの被害、実感無き経済成長など国内、国外共、余り良い印象の持てない感じの30年でした。

新元号が「令和」に変わるに当たり、皆が心寄せ合い「和」を以て、自助、共助を意識した、穏やかな時代になって欲しいと願います。

「海岸地区まちぢから協議会」も今年度で4年目を迎えました。30年度の活動としましては、地域防災訓練、新市長を迎えての市民集会、高砂緑地での梅まつり、そして29年度から続けております地域全体での感震ブレーカー設置活動は、30年度で地域全自治会員の50%以上に設置できました。今年度も継続し、目標の70%以上を達成できる様、皆様のご協力を得て頑張ります。

広報紙の発行も、今年度中に3号を発行する予定です。また、30年度認定コミュニティ特定事業助成金の事業認定を受けて、海岸地区の公園等、4ヶ所に掲示板の設置を行いました。今年度も引き続き掲示板の設置活動を行い、数年間をかけて地域の12カ所位に設置したいと考えています。

そして今年度の新事業として、東日本大震災以後8年間以上実施されていない「盆踊り」を「海岸地区盆踊り」として復活させ、8月17日に東海岸小学校グラウンドにて開催すべく準備をはじめました。地域の大勢の皆様が参加されて、楽しい一夜を過ごしていただく事を夢見て、実行委員一同頑張っています。

これからも、上記の様な地域活動、行事を益々充実させて、さらに新たな企画を検討し、地域の皆様に喜んでいただける様な「海岸地区まちぢから協議会」を目指します。皆様のご協力を、宜しくお願いいたします。

(2019年6月15日)